

いたわい



一般社団法人 茨城県福祉サービス振興会情報紙

〔発行人〕 鈴木一良 〔編集・発行所〕 (一社) 茨城県福祉サービス振興会
 〔編集委員〕 小室博俊、安藤真理子、柳下文江、菊池巧
 〒310-0851 茨城県水戸市千波町1918番地 茨城県総合福祉会館5階
 TEL.029-241-6939 FAX.029-241-6799

資料1 協定締結状況

平成24年12月4日 下記14企業・団体と協定を締結
茨城県ガス協会、一般社団法人茨城県高圧ガス保安協会、茨城県生活協同組合連合会、いばらきコープ生活協同組合、常総生活協同組合、生活協同組合パルシステム茨城、よつ葉生活協同組合、茨城新聞 茨城会、東京電力株式会社、水戸ヤクルト販売株式会社、古河ヤクルト販売株式会社、いわきヤクルト販売株式会社、千葉県ヤクルト販売株式会社、ヤマト運輸株式会社茨城主管支店
平成25年9月30日 下記8企業・団体と協定を締結
茨城県農業協同組合中央会、公益社団法人茨城県医薬品配置協会、株式会社オリエンタル商事、佐川急便株式会社東日本支社、生活クラブ生活協同組合、総合警備保障株式会社茨城支社、茨城総合警備保障株式会社、北関東総合警備保障株式会社
平成26年12月25日 下記7企業と協定を締結
一般社団法人茨城県銀行協会、茨城県信用金庫協会、茨城県信用組合協会、茨城県新聞販売連合会、一般社団法人生命保険協会茨城県協会、株式会社ダスキンクリーニンググループ 北関東地域本部、日本郵便株式会社水戸中央郵便局
平成29年2月10日 下記3企業と協定を締結
株式会社セブン-イレブン・ジャパン、株式会社イトーヨーカ堂、株式会社ヨークベニマル

(資料提供：茨城県のホームページより)

茨城県は、県民誰もが住み慣れた地域社会の中で、生涯にわたって安全で安心して生活することができる社会の実現をめざし、一人暮らしの高齢者など地域社会で支援する必要があると思われる方の生活の状況を見守る活動について、関係団体と、協定締結し相互に協力して取り組んでいます。

平成29年2月までに、三十二の企業・団体と協定締結しています。(資料一)

また、県内44市町村においても、地域の協賛・協力機関団体と協定締結している他、見守りや安否確認事業等の活動を行っています。(資料二)

このような取り組み状況の中で今回は、

住みなれた地域で一人でも暮らしたい

茨城県自治体での高齢者見守り支援がすすむ

資料2 県内市町村高齢者見守り支援状況

(市町村ホームページから一部抜粋)

水戸市	生活支援配食サービス、愛の定期便(乳製品配達)、在宅見守り安心システム	筑西市	緊急通報装置の貸与、愛の定期便事業(乳酸飲料配達)、高齢者配食サービス事業
日立市	緊急通報システム事業、配食サービス事業	坂東市	愛の定期便事業(乳酸飲料配達)、緊急通報システム事業、高齢者配食サービス事業
土浦市	ひとり暮らし老人等緊急通報システム、高齢者等在宅生活支援配食サービス、愛の定期便(乳製品配布)、高齢者見守りキーホルダーの配布	稲敷市	配食サービス、緊急通報システム、愛の定期便(乳酸飲料配達)、ふれあい電話
古河市	ひとり暮らし高齢者「愛の定期便」事業、ひとり暮らし高齢者等給食サービス事業、ひとり暮らし緊急通報システム事業	かすみがうら市	「食」の自立支援事業(配食サービス)、緊急通報装置事業
石岡市	高齢者配食サービス事業、愛の定期便事業(乳製品配達)、緊急通報システム事業	桜川市	高齢者見守りネットワーク事業、配食サービス、緊急通報システム
結城市	緊急通報装置貸与事業、愛の定期便事業(乳酸飲料配達)、ふれあい配食サービス事業	神栖市	配食サービス、愛の定期便事業(乳酸飲料配達)、ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム事業
龍ケ崎市	ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム、食の自立支援事業(配食サービス)	行方市	愛の定期便事業(乳酸飲料配達)、緊急通報システム事業
下妻市	ひとり暮らし老人等緊急通報システム事業、愛の定期便事業(乳製品配達)、ひとり暮らし高齢者等給食サービス、ふれあい電話、ふれあい訪問	鉾田市	緊急通報システム、愛の定期便事業(乳酸飲料配達)
常総市	愛の定期便事業(乳製品配達)、生活支援配食サービス、緊急通報システム	つくばみらい市	ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム設置、まごころ弁当、ふれあい定期便(牛乳またはヨーグルト製品等配達)
常陸太田市	緊急通報装置の給付・貸与サービス、ふれあい給食サービス	小美玉市	愛の定期便(乳酸飲料配達)、緊急通報システム装置の設置、配食サービス事業
高萩市	「食」の自立支援サービス(配食サービス)、緊急通報装置の設置	茨城町	給食サービス事業(社協)、愛の定期便事業(乳酸飲料配達) 高齢者見守りネットワーク事業、緊急通報システム
北茨城市	緊急通報体制等整備事業、ひとり暮らし老人「愛の定期便」事業(乳製品配達)、配食サービス事業	大洗町	愛の定期便(乳酸飲料配達)、緊急通報システム事業、配食サービス事業
笠間市	※別紙掲載	城里町	配食サービス事業、緊急通報体制整備事業、愛の定期便事業(乳酸飲料配達)
取手市	配食サービス、愛の定期便(乳酸飲料配達)、あんしんコール、緊急通報システム、見守りキーホルダー、ステッカー	東海村	緊急通報システム設置事業、愛の定期便事業(乳酸飲料配達)
牛久市	食の自立支援サービス、緊急通報装置	大子町	※別紙掲載
つくば市	愛の定期便事業(乳製品配達)、宅配サービス事業、緊急通報システム事業	美浦村	緊急通報システム、愛の定期便(乳酸飲料配達)、配食サービス(社協)
ひたちなか市	配食サービス、緊急通報システム設置、愛の定期便(乳製品配達)、位置探査機器の貸し出し	阿見町	愛の定期便事業、緊急通報システム整備事業、給食サービス事業、ふれあい電話訪問事業、福祉電話貸与事業
鹿嶋市	食の自立支援事業、緊急通報システム	河内町	愛の定期便事業(乳酸飲料配達)、緊急通報システム事業
潮来市	緊急通報システム、一人暮らし老人安否確認ふれあい事業(乳製品配達)、見回り支援事業(介護予防事業)	八千代町	愛の定期便事業(乳酸飲料配達)、緊急通報システムサービス
守谷市	ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム整備事業、愛の定期便事業(ヤクルト配達)、食の自立支援事業(配食サービス)	五霞町	ひとり暮らし緊急通報システム事業、ひとり暮らし等高齢者配食・給食サービス(社協)
常陸大宮市	緊急通報システム設置事業、配食サービス事業	境町	ひとり暮らし老人等配食サービス、ひとり暮らし老人等緊急通報システム、愛の定期便(安否確認)乳酸飲料配達
那珂市	ひとり暮らし高齢者等配食サービス、緊急通報システム事業	利根町	緊急通報システムの貸与、愛の定期便事業(乳酸飲料配達)

笠間市と大子町の高齢者見守り活動の支援内容を紹介します。

高年齢者見守りあんしんシステムをご利用ください！

笠間市は、茨城県の中央部に位置し、首都圏から100km圏内、人口は、約7万6千人、高齢化率は約30%になり、高齢者の一人暮らしも年々増えています。

市では、高齢者の方が住み慣れた地域

で安全で安心に暮らしていただくために、緊急時の備えとして通報装置（本体・ペンダント）の貸与をしています。



システムの特徴は、総合警備保障株式会社（ALSOK OK）に、受信センターの業務を委託し、①在宅の一人暮らし高齢者等からの緊急通報に直接対応（287件）して、状況を確認したうえで、必要な場合は救急車の出動要請、②体調が悪いとき、けがをした時には緊急ボタンを押すと、ALSOKのガードマンが自宅に駆け付けます。（52件）

また、③相談ボタンを押すだけで24時間いつでもヘルスケアセンターにつながり、「健康」「医療」「介護」などの相談（187件）が出来ます。

さらに月に一度は、④ヘルスケアセンターから利用者の方に、電話による安否確認（287件）を行います。（カッコ内数字は、平成28年度実績）

このサービスのメリットは、受信センターが利用者からのコール情報を確認し適切な対応を行っており、結果として救急車の不要な出動の阻止や利用者さん宅へ出向いての現場確認が出来ることです。

しかし、操作ミスによる情報誤通信（猫が本体に上がる、停電による等）、利用者の伸び悩みといった課題もあります。（高齢福祉課）

*システム利用に際しては、該当する対象者要件がございますので、ご確認ください。

高齢者等を、皆さんのスマホで見守りましょう

見守りタグと専用靴を無料で配布
ALSOKが笠間市へ

次に、笠間市はALSOKが開発する徘徊対象商品「みまもりタグ」、みまもりタグを収納する「見守りタグ・専用靴」200セット、位置情報の提供基地局「みまもりタグ感知器」250台（上限）を無料で提供をしています。（平成31年3月末までの事業）

高齢者の行方不明が増える中、「見守りタグ・専用靴」を履いた高齢者が行方不明になった場合、①「外出検知」（見守り対象者が感知器から離れると、家族の方等にメールでお知らせ）、②「位置情報提供」（見守りタグとすれ違つと、感知器の位置情報（座標）をALSOKのサーバに送信します。）③「位置情報提供 スマートホン」（自身のスマホとみまもりタグがすれ違つと、スマホが感知器同様の働きをして、位置情報をALSOKのサーバに送信します。）

みまもりタグを使った認知症高齢者見守り支援のしくみ

みまもりタグのしくみ

ロードすれば、沢山の見守りサポーターに支えられることになり、行方不明者の早期発見につながります。笠間市では企業・団体、市民の多くの方に、無料アプリのダウンロードを呼びかけています。

8月末現在「見守りタグ・専用靴」200セット、位置情報の提供基地局「みまもりタグ感知器」180台、「みまもりタグアプリ」200名の申し込み状況。
*「見守りタグ・専用靴」は、余裕があるので必要世帯の申し込み受付中！

元気で住みよい 日本一の福祉のまちをめざして！

大子町郵便局と連携し、見守りサービスが順調

茨城県の県北地方に位置する大子町は、人口約一万八千人弱、65歳以上の高齢者約七千五百人、高齢化率約41%と、県内で最も高齢化率の高い町です。
町は、今年4月、大子町郵便局と連携した見守りサービスを始めました。

このサービスは、日本郵政グループの日本郵便が実施する「みまもりサービス」事業（10月から全国展開）を活用し、①「みまもり訪問サービス」（郵便局社員等が毎月一回高齢者の希望する日に自宅を訪問し、生活状況を確認し、その結果を家族・町等へメールで報告するサービス）です。②「みまもりでんわサービス」（高齢者が指定した時間帯に毎日電話（自動音声）をかけ、利用者が健康状態に合った番号を押せば、その結果が家族・町等へ報告されるサービス）です。

これらのサービスは、町内で元気な75歳以上の一人暮らしの高齢者、現在約600人が対象で、サービス利用者は7月末現在127人です。

また、「みまもりでんわサービス」は75歳以上の一人暮らし高齢者12人が登録し、サービスを受けています。
町福祉課によれば、遠く離れて暮らしている子供さん等から、情報提供への感謝の言葉が届いています。一方、家族がいなく高齢者の確認情報を親族等へメール送信できないケースや子供さんのメールアドレスに繋がらない等、報告できないケースも出ています。

町では今後も利用者拡大を呼びかけると共に、「食の自立支援事業（配食サービス）」、「緊急通報システム（持病等不安のある方へ）」の支援策を講じながら、一人暮らし高齢者の安否確認に継続して取り組むこととしています。

『大子町みまもりサービス事業』をご利用いただく皆さまへ

訪問によるサービスは、大子町が日本郵便株式会社へ委託して提供されるサービスです。本紙に、提供するサービス内容とご注意いただきたい点を記載していますので、ご一読をお願いします。

訪問によるサービスの内容

- 毎月1回自宅へ郵便局社員等が訪問し、体調や運動の頻度等について伺います。（ご質問する項目は10項目です。）

ご利用のサービス

- 見守りタグ
- 専用靴
- 感知器
- 専用アプリ

お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら以下までお問い合わせください。
大子町福祉課 TEL：0295-72-1135（受付時間8:30～17:15）

株式会社 ロングライフ



住所：〒311-4164 水戸市谷津町細田 1-8
 電話：029-257-2345 FAX：029-257-2567
 代表者：代表取締役 田中 博文
 ホームページ：http://www.longlife.co.jp/
 営業所：那珂営業所・土浦営業所・結城営業所・五霞営業所・八丈博文館
 開設：平成4年

■業務内容

福祉用具の販売・レンタル・住宅改修
 (二級建築士設計事務所)・補聴器販売

地域に密着したサービスを提供、県内に5拠点

(株)ロングライフは理念に「共存共栄」を掲げ、障害ある小児から高齢者まで福祉用具の販売、レンタル、住宅改修、補聴器を提供する事業者です。地域に密着したサービスの提供を目標に、茨城県内に5拠点を設け、お客様ひとりひとりのニーズに合わせ豊富な品揃え

会・員・事・業・所・訪・問

グリーンライフ東日本(株) はびね水戸



住所：〒310-0903 茨城県水戸市堀町915番地の1
 電話：029-257-1780 FAX：029-257-1781
 代表者：石橋 晃
 ホームページ：http://www.greenlife-inc.co.jp/
 Eメール：happine_mito@greenlife-inc.co.jp
 開設：平成25年5月1日
 協力医療機関：(はびね隣り) くのクリニック

■業務内容

介護付有料老人ホーム 2階建て (定員36名)

安心のサポート体制と当たり前前の生活、そして日常にアクセントを

介護付有料老人ホームの「介護付」は介護保険制度における人員・設備・運営に関する基準を満たし、都道府県(または市町村)から業者指定を受け「特定施設入居者生活介護」サービス施設として認可を得ていることを意味しています。介護が必要で、何ら

皆様のより豊かな幸福な生活の実現を全力で目指しております。

Pマーク、ISO9001を取得

お客様にご安心いただくためにPマーク(プライバシー、個人情報)・ISO9001(品質管理)を取得、第3者より審査を受け、適切な運用を図っています。

「共存共栄」の企業理念のもと、良い商品とともに誠意をもって社会貢献に尽くしていきたいと思えます。

にて対応しております。ご相談・用具の選定から品質管理・定期的な使用状況の確認・アフターサービス・専門の建築士による住宅改修まで全て自社にて行う事で迅速な対応を実現しております。

特に、品質管理においては、最新鋭の殺菌・消毒・洗浄機器を導入し、徹底した衛生管理、点検、補修体制のもと、常に清潔で安全な商品提供に努めております。

われています。

協力医療機関併設。安心・安全に

「はびね水戸」では、ケアマネージャーがお一人おひとりに合わせた細やかなケアプランを作成し、介護スタッフが24時間体制で皆様の生活を支えています。在宅生活が困難な重度の方も安心してご入居できます。日中は看護師が常駐しており、夜間は必要に応じて看護師、医師に連絡する体制を整えています。是非、ご来設ください。

かの理由で家庭での生活が困難な方が、家庭の代わりに暮らすことが出来る施設です。運営のモットーは、施設を「家庭の延長」と考え、「365日同じ質と量」の介護サービスを提供します。利用者への「自己決定権」を尊重し、明るく楽しい笑顔のある施設です。レクリエーション・イベント、地域住民との交流、趣味を活かしたサークル活動なども行

インフォメーションコーナー

I 要介護認定調査業務 受託中

要介護認定調査業務を受託します。
弊会（一社）茨城県福祉サービス振興会は、茨城県から要介護認定調査に係る「指定市町村事務受託法人」の指定を、平成29年1月13日付け長福指令第232号をもって、受けております。
要介護認定調査業務を左記により受託しますので、ぜひ、ご活用下さい。

記

1 調査地域の範囲

茨城県内全域

（※三面は水戸市及びその周辺市町）

* 水戸市及びその周辺市町以外の市町村に住居登録されているが、水戸市及びその周辺市町にお住まいの方の認定調査も受託します。

2 調査の対象者（在宅、施設）

新たに要介護の認定を受ける方及び更新をされる方

3 調査費用

調査1件当たり6000円（税抜き）

4 その他

詳細内容等の問い合わせは、左記にご連絡ください。

詳細は、ホームページ<http://ibaraki-shinkokai.jp/>をご覧ください。

連絡先

（一社）茨城県福祉サービス振興会

電話 029（241）6939

FAX 029（241）6799

II 下期の講座・研修現 在受付中！

電話・ファックスでのお申し込みか、当会発行「介護講座・受講者募集のご案内」または「茨城県福祉サービス振興会ホームページ」をご覧ください。
定員に達し、受付を終了する場合もご

茨城県介護実習・普及センター 講座・研修 受付状況

（平成29年9月20日 現在）

講座番号	テーマ	開催日	参加人数	定員	受講料	講師
一般県民向け福祉講座						
3	家族が学ぶ福祉講座～移動動作編～	10/2（月）		20	無料	沼倉 江吏氏、黒木 勝紀氏
5	家族が学ぶ福祉用具～車いす・移動補助用具編～	11/6（月）		10	無料	日本福祉用具供給協会
6	家族が学ぶ福祉用具～介助ベッド・床ずれ防止用品編～	12/1（金）		10	無料	日本福祉用具供給協会
リーダー研修						
29	リーダーが人を育てる！やる気アップ術	H30/1/19（金）		40	4,000	黒木 勝紀氏
専門研修						
35	シナプソロジー@インフォメーションセミナー	10/5（木）		30	3,000	所 圭吾氏
36	シナプソロジー@インストラクター養成講座～2日間～	11/28（火）・29（水）		20	*1	所 圭吾氏
訪問介護員スキルアップ研修						
40	サービス提供者のためのフォローアップ研修	H30/2/14（水）		30	4,000	能本 守康氏
ケアマネジャー講座						
41	認知症ケアのケアマネジメント	10/18（水）		40	4,000	能本 守康氏
42	在宅で支える～難病ケアと終末期ケア	11/17（金）		40	4,000	中島由美子氏
リフトリーダーフォローアップ研修・リフトインストラクター認定試験						
45	リフトリーダーフォローアップ研修・リフトインストラクター認定試験	11/21（火）		30	5,000	
県委託・訪問介護適正実施研修						
47	県委託・訪問介護適正実施研修 2回目	11/15（水）・22（水）		60	0	飯村ゆう子氏、能本 守康氏 脇 健仁氏

※1【受講料】一般：50,760円 普及員：48,060円 シナプソロジー@インフォメーションセミナー受講者：49,140円 振興会会員：46,440円
※講座番号は「介護講座・受講者募集のご案内」の申し込み番号

III 福祉用具展示ホール のご案内

一階、二階フロアへの展示場では、福祉機器・用具の使用方法をDVD放映中

場所 茨城県総合福祉会館

一階・二階（事務室）

水戸市千波町1-9-18番地

開館時間 9時～17時

休館日 土・日・祝日、年末年始

（但し、予約の場合可）

●一階特設コーナー展示予定

10月 歩行器

11月 手すり

12月 移動用手すり

1月 ポータブルトイレ

2月 歩行補助杖

●DVD視聴者の声から

（二階特設コーナーで放映中）

現在放映中「ノルディックウォーキングについて」（展示協力（株）シナノ）ノルディックウォーキングは、北欧のクロスカントリーの選手が夏場の強化トレーニングとして行っているもので、2本のポ

ざいますので、ホームページ等で、ご確認のうえお申込みください。
お待ちしております！

問い合わせ先

電話 029（241）6939

FAX 029（241）6799

（一社）茨城県福祉サービス振興会・研修担当まで

ル（杖）を突いて前進する全身運動です。日本でも普通のウォーキングよりも運動効果が高く、背筋が伸びて上半身が強化できるとあって、年々楽しむ方が増えているそうです。
二階の展示場では、2本の杖の中でも高齢者の方がより安全に歩行できる「安心2本杖」を展示しておりますので、是非お試しください。効果を実感してください。



●随時相談・案内行っております

福祉用具の使い方、選び方
介護保険が利用できる福祉用具、住宅改修
関係行政機関
団体への案内、販売店の紹介



1階特設コーナー

問い合わせ先

029（244）4425

（一社）茨城県福祉サービス振興会
展示・相談担当まで

編集後記

近年稀にみる大型台風の列島縦断は各地に大きな被害をもたらした。本県に於いても小貝川の氾濫や県北での土砂災害は記憶に新しい。

幸い被害も少なく稲作の収穫にも影響が少なかったとか。「人間万事塞翁が馬」とは言え、他県の被害は真に気の毒である。心より早い復興を願う。
（安藤）